

議会運営委員会の概要

1 発言通告及び質問要旨について

- ・議事調査課長から、資料「発言通告及び質問要旨」のとおり通告書の提出があった旨の説明があり、了承された。

2 議事日程第2号及び第3号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」等により12月7日及び8日の議事日程の説明があり、了承された。

3 予算特別委員会の質疑者について

- ・議事調査課長から、資料「予算特別委員会の質疑者一覧表」のとおり連絡があった旨の報告があり、了承された。

4 その他

(1) 可動式ディスプレイを使用した予算特別委員会の質疑について(試行)

- ・議事調査課長から、資料「可動式ディスプレイを使用した予算特別委員会の質疑について(試行)」により説明があり、了承された。

(2) 議場演奏会の開催について

- ・政策調査室長から、資料「議場演奏会の開催について」により説明があり、了承された。

(3) 日沿道、羽越等及び東北中央道各協議会の要望活動について

- ・政策調査室長から、資料「日沿道、羽越等及び東北中央道各協議会の要望活動について(案)」により説明があり、了承された。

(4) 執行部からの報告事項について

① オミクロン株について

- ・健康福祉部長から「オミクロン株について」下記のとおり報告があった。

国立感染症研究所の直近のレポートを参考に説明する。現時点でオミクロン株に関する情報は十分に無く詳しくは分からないが、感染伝播性が強いのではないかと、また、既存のワクチンの感染防止効果は低いのではないかと、との懸念がある。重症化リスクは不明である。政府では水際対策を強化しており、県に対してスクリーニング検査を再開するよう指示があった。県衛生研究所で再開しており、同所ではオミクロン株に関するゲノム解析も可能である。現在のところオミクロン株の検出は無いが、検査を継続して監視を強化していきたい。オミクロン株が確認されれば速やかに情報提供していきたい。また、ワクチン接種については、オミクロン株の感染防止効果が低いと

しても重症予防効果は期待できるとの見解もある。このため、3回目のワクチン接種をしっかりと進めていきたい。どのような変異株であろうと基本的な感染防止対策は変わらないので、県民には引き続き同様の感染防止対策をお願いしたい。

【発言概要、質疑等】

(楳津委員) 3回目のワクチン接種について、ワクチンは十分確保できるのか。また、ワクチンはモデルナか、ファイザーか。

⇒(健康福祉部長) 政府から令和4年3月分までの供給見通しが示されている。量は問題ないが、モデルナとファイザー半々と示されており、2回目までの接種はファイザーが大半であったことから、3回目のみモデルナという方も出てくる。丁寧に説明しながら推進していきたい。

(柴田委員) ワクチンの3回目接種のタイミングについて、2回目接種後8か月が基本ということだが、6か月対応という考え方もあるが県の考えはどうか。

⇒(健康福祉部長) 原則8か月で6か月への前倒しは例外的とされているが、直近の報道では自治体の判断で6か月への前倒しも可能とする検討がなされているとの発言もあった。しかし、前倒しした場合は、現在予定されている供給量では足りなくなるため、政府からの供給量を確認しながら対応していく必要がある。

(森田委員) 接種費用は個人負担か公費負担か。

⇒(健康福祉部長) 3回目も基本的に公費負担である。

(森田委員) 接種の順番はどうか。また、集団接種等もあるのか。

⇒(健康福祉部長) 前回と同様である。職域接種は行う予定である。

(船山委員) 前回報告があった特命補佐の決議の件だが、今回の議運で詳細に報告すると記憶していたがどうか。

⇒(総務部長) 検討中である。今定例会中に対応したい。

(船山委員) 今定例会の予算特別委員会の前までをお願いしたい。

⇒(総務部長) 予算特別委員会の前は難しい。

(船山委員) 今定例会中に議論ができないような対応は不適切ではないか。

(島津委員長) この取扱いについては会派協議会に持ち帰りたい。

5 次回議運開催日時

12月15日(水) 午前10時

6 12月7日(火)及び8日(水)の開議時刻

- ・12月7日(火)及び8日(水)の開議時刻は、午前10時と決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和3年12月6日（月）

午前 10 時

- 1 発言通告及び質問要旨について
- 2 議事日程第2号及び第3号について
- 3 予算特別委員会の質疑者について
- 4 その他
- 5 次回議運開催日時
12月15日（水）午前10時
- 6 12月7日（火）及び8日（水）の開議時刻

発 言 通 告 及 び 質 問 要 旨

令和3年12月定例会 代表質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
12. 7 (火)	1	22	小 松 伸 也	1 知事の政治姿勢について 2 県庁の活性化について 3 自治体D Xの実現に向けた取組みについて 4 豪雪地帯での安全確保に対する県の対応について 5 地域と共生を図り地域振興に資する再エネ事業の推進について 6 生理の貧困の問題とジェンダーに関する教育の推進について 7 ポストコロナの観光振興について 8 今年度の米価下落対策等について	副知事 副知事 みらい企画創造部長 防災くらし安心部長 環境エネルギー部長 しあわせ子育て応援部長 教育長 観光文化スポーツ部長 農林水産部長
	2	24	石 黒 覚	1 令和4年度予算編成における県政重要課題と方向性について 2 東北公益文科大学公立化に向けた取組みの現状と工程について 3 慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果を活用した産業振興について 4 庄内沖における洋上風力発電の推進について 5 コロナ後の酒田港活性化の方向について 6 コロナ禍がもたらした子どもたちの心への影響について	副知事 総務部長 産業労働部長 環境エネルギー部長 産業労働部長 観光文化スポーツ部長 県土整備部長 教育長

発 言 通 告 及 び 質 問 要 旨

令和3年12月定例会 一般質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
12. 8 (水)	1	9	遠 藤 和 典	1 「恩返し」が県政に与えるプラス効果と影響について	副知事
				2 議会の「招集権者」について	副知事
				3 続・「市町村との連携」への疑義、対話について	みらい企画創造部長
				4 特命補佐の活動実績・役割について	総務部長
				5 持続可能な農業を目指した新概念の「地方債」提案について	総務部長
				6 警察の「デジタル化」による安心安全の強化について	警察本部長
				7 令和版「山形にもっと大学を」について	みらい企画創造部長
				8 月山湖カヌースプリント競技場を核とした誘客について	観光文化スポーツ部長
				9 eスポーツ普及への対応について	教育長
	2	4	菊 池 大 二 郎	1 脱炭素社会に向けた本県自動車関連産業の電動化への対応について	産業労働部長
				2 「スタートアップステーション・ジョージ山形」を起点とした創業支援について	産業労働部長
				3 防災重点農業用ため池の整備について	農林水産部長
				4 県営林の整備促進について	農林水産部長
				5 有害鳥獣被害対策について	環境エネルギー部長
				6 芸術・文化の薫る山形県づくりに向けて	観光文化スポーツ部長
				7 高校における合理的配慮を必要とする生徒への支援について	教育長
				8 総合支庁における各地域振興局の機能強化について	総務部長

発 言 通 告 及 び 質 問 要 旨

令和3年12月定例会 一般質問

月 日	通告 順序	議席 番号	氏 名	主 意	答 弁 者
12. 8 (水)	3	10	梶 原 宗 明	1 本県稲作の課題について 2 災害時等の地域への防災情報等伝達手段 について 3 隣県との交流、連携の推進施策について 4 農福連携の取組みについて 5 コロナ禍後のクルーズ船誘致に向けたお もてなしについて	農林水産部長 防災くらし安心部長 みらい企画創造部長 健康福祉部長 観光文化スポーツ部 長

会 議 順 序 表

[議事日程第2号]

令和3年12月7日(火)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	<p>< 開 議 ></p> <p>○ 議案上程 (議第153号から議第174号までの22件)</p> <p>○ 質疑及び一般質問(代表質問)</p> <p>22番 小 松 伸 也 議員 24番 石 黒 覚 議員</p> <p>< 散 会 ></p>	

会 議 順 序 表

[議事日程第3号]

令和3年12月8日(水)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	<p>< 開 議 ></p> <p>○ 議案上程 (議第153号から議第174号までの22件)</p> <p>○ 質疑及び一般質問</p> <p>9番 遠 藤 和 典 議員 4番 菊 池 大 二 郎 議員 10番 梶 原 宗 明 議員</p> <p>< 散 会 ></p>	

議 事 日 程 (第 2 号)

令和3年12月7日(火) 午前10時開議

- | | | |
|------|--------|---|
| 第 1 | 議第153号 | 令和3年度山形県一般会計補正予算 (第7号) |
| 第 2 | 議第154号 | 令和3年度山形県土地取得事業特別会計補正予算 (第1号) |
| 第 3 | 議第155号 | 令和3年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算 (第2号) |
| 第 4 | 議第156号 | 令和3年度山形県流域下水道事業会計補正予算 (第2号) |
| 第 5 | 議第157号 | 令和3年度山形県電気事業会計補正予算 (第1号) |
| 第 6 | 議第158号 | 令和3年度山形県工業用水道事業会計補正予算 (第1号) |
| 第 7 | 議第159号 | 令和3年度山形県水道用水供給事業会計補正予算 (第1号) |
| 第 8 | 議第160号 | 令和3年度山形県病院事業会計補正予算 (第3号) |
| 第 9 | 議第161号 | 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 10 | 議第162号 | やまがた緑環境税条例の一部を改正する条例の制定について |
| 第 11 | 議第163号 | 山形県再生可能エネルギーと地域の自然環境、歴史・文化的環境等との調和に関する条例の設定について |
| 第 12 | 議第164号 | 都市計画街路事業 (単独) に要する費用の一部負担について |
| 第 13 | 議第165号 | 下水道事業 (単独) に要する費用の一部負担について |
| 第 14 | 議第166号 | 道路事業 (単独) に要する費用の一部負担について |
| 第 15 | 議第167号 | 急傾斜地崩壊対策事業 (単独) に要する費用の一部負担について |
| 第 16 | 議第168号 | タブレット端末の取得について |
| 第 17 | 議第169号 | 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解について |
| 第 18 | 議第170号 | 当せん金付証票の発売について |
| 第 19 | 議第171号 | 最上中央公園の指定管理者の指定について |
| 第 20 | 議第172号 | 東ふ頭交流施設の指定管理者の指定について |
| 第 21 | 議第173号 | 山形県朝日少年自然の家の指定管理者の指定について |
| 第 22 | 議第174号 | 山形県公共調達評議委員会委員の任命について |
| 第 23 | | 県政一般に関する質問 |

議 事 日 程 (第 3 号)

令和3年12月8日(水) 午前10時開議

- 第 1 議第153号 令和3年度山形県一般会計補正予算(第7号)
- 第 2 議第154号 令和3年度山形県土地取得事業特別会計補正予算(第1号)
- 第 3 議第155号 令和3年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算(第2号)
- 第 4 議第156号 令和3年度山形県流域下水道事業会計補正予算(第2号)
- 第 5 議第157号 令和3年度山形県電気事業会計補正予算(第1号)
- 第 6 議第158号 令和3年度山形県工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 7 議第159号 令和3年度山形県水道用水供給事業会計補正予算(第1号)
- 第 8 議第160号 令和3年度山形県病院事業会計補正予算(第3号)
- 第 9 議第161号 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 10 議第162号 やまがた緑環境税条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 11 議第163号 山形県再生可能エネルギーと地域の自然環境、歴史・文化的環境等との調和に関する条例の設定について
- 第 12 議第164号 都市計画街路事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 13 議第165号 下水道事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 14 議第166号 道路事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 15 議第167号 急傾斜地崩壊対策事業(単独)に要する費用の一部負担について
- 第 16 議第168号 タブレット端末の取得について
- 第 17 議第169号 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解について
- 第 18 議第170号 当せん金付証票の発売について
- 第 19 議第171号 最上中央公園の指定管理者の指定について
- 第 20 議第172号 東ふ頭交流施設の指定管理者の指定について
- 第 21 議第173号 山形県朝日少年自然の家の指定管理者の指定について
- 第 22 議第174号 山形県公共調達評議委員会委員の任命について
- 第 23 県政一般に関する質問

予算特別委員会の質疑者一覧表

令和3年12月定例会

月 日	質 疑 者 (質疑順)
12月10日 (金)	自由民主党 相 田 光 照 委員
	県政クラブ 松 田 敏 男 委員
	自由民主党 五十嵐 智 洋 委員
12月13日 (月)	自由民主党 矢 吹 栄 修 委員
	自由民主党 加 賀 正 和 委員
	自由民主党 鈴 木 孝 委員
12月14日 (火)	県政クラブ 木 村 忠 三 委員
	自由民主党 小 野 幸 作 委員

【備考】 質疑時間：60分 (答弁含む)

可動式ディスプレイを使用した予算特別委員会の質疑について（試行）

予算特別委員会は、言論による質疑を基本としながら、現行においても写真やグラフなどの画像資料を補助的に活用し、質疑を行っている。

この度、議会におけるデジタル化の一環として、可動式ディスプレイ（以下「ディスプレイ」という。）を使用した質疑を試行し、より分かりやすく、より説得力のある質疑の実現を目指す。

- 1 日 時 令和3年12月13日（月）10:00～ 予算特別委員会2日目
- 2 場 所 予算特別委員会室
- 3 実施者 県議会デジタル化推進会議 矢吹栄修委員
- 4 方 法
 - (1) 質疑者席付近にディスプレイを2台設置し、画像資料等（動画を含み、音声を除く。）を表示する。
 - (2) ディスプレイの端末操作は質疑者自ら又は予算特別委員会委員の協力を求め行う。
 - (3) 試行を踏まえ、議員等にアンケートを実施のうえ、ルールづくりや課題等をさらに整理し、山形県議会デジタル化推進会議で検討する。

【参考】＜山形県議会デジタル化推進会議＞

設立：令和3年3月18日

目的：議会におけるデジタル化を推進し、議会機能の強化を図るため、各種調査や提案等の検討を行う

委員：

正 副 座 長	所 属 委 員 名		
正 小 松 伸 也	菊 池 大 二 郎	相 田 光 照	柴 田 正 人
副 吉 村 和 武	矢 吹 栄 修	鈴 木 孝	船 山 現 人

議場演奏会の開催について

1 目的

県民から県議会をより身近なものに感じてもらえるようにするため、県民に親しまれる演奏会を開催し、県民の県議会に対する理解と関心を深める機会を創出する。

2 日時

令和3年12月14日（火） 12時15分～12時45分頃

3 会場

山形県議会 本会議場

4 招待者

県立上山高等養護学校（2年生）及び教職員

5 内容

山形交響楽団による弦楽合奏

山形県民の歌「最上川」

シベリウス / アンダンテ・フェスティーヴォ

モリコーネ / ガブリエルのオーボエ

カッチーニ / アヴェ・マリア

モーツァルト / アイネクライネ 1楽章

日沿道、羽越等及び東北中央道各協議会の要望活動について(案)

1 期 日

令和3年12月9日(木)

2 要望先

国土交通省

3 要望者

坂本 貴美雄 会 長

(日本海沿岸東北自動車道建設促進青森・秋田・山形・新潟四県議会協議会)

(羽越・奥羽本線等高速化促進青森・秋田・山形・新潟四県議会協議会)

(東北中央自動車道建設促進秋田・山形・福島三県議会協議会)

田澤 伸 一 常任理事

(日本海沿岸東北自動車道建設促進青森・秋田・山形・新潟四県議会協議会)

(羽越・奥羽本線等高速化促進青森・秋田・山形・新潟四県議会協議会)

伊藤 重 成 常任理事

(東北中央自動車道建設促進秋田・山形・福島三県議会協議会)

4 要望内容

政府の令和4年度の予算編成時期に合わせ、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道の全線の早期供用と羽越・奥羽本線等の高速化促進に向けた要望活動を行う。